

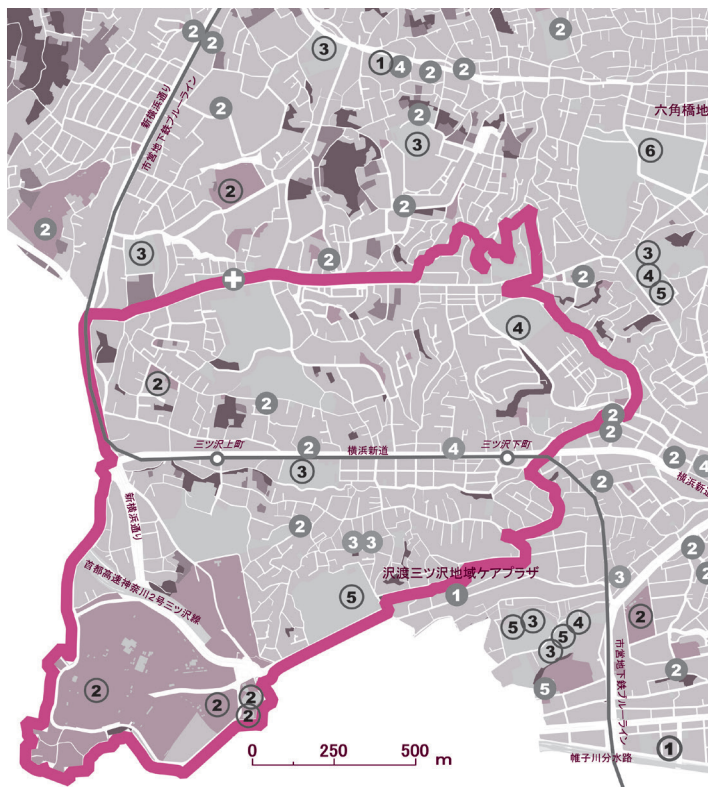


# 三ツ沢地区

- ① 集会施設、文化施設  
地区センター等
- ② スポーツ施設
- ③ 小学校
- ④ 中学校
- ⑤ 高校
- ⑥ 大学

- ① 地域ケアプラザ  
地域包括支援センター
- ② 保育所・幼稚園  
子育て支援拠点
- ③ 高齢者施設
- ④ 障害者施設
- ⑤ その他の福祉  
保健施設
- ⊕ 病院

- 樹林地
- 農地
- 公園
- 文教厚生施設用地



## 地区概要

都心に近く、地区の中央を東西に通っている国道1号線の南側と北側の丘の上に広がる住宅地です。

地区内には市営地下鉄ブルーラインの三ツ沢上町駅、三ツ沢下町駅があります。

戸建て住宅が多い地区ですが、市営住宅や都市再生機構の集合住宅も点在しています。

地区内には、三ツ沢公園や三ツ沢墓地、県立横浜翠嵐高校などがあります。

## 地区基礎データ

### ●人口、世帯数等の概況(平成27年3月現在)

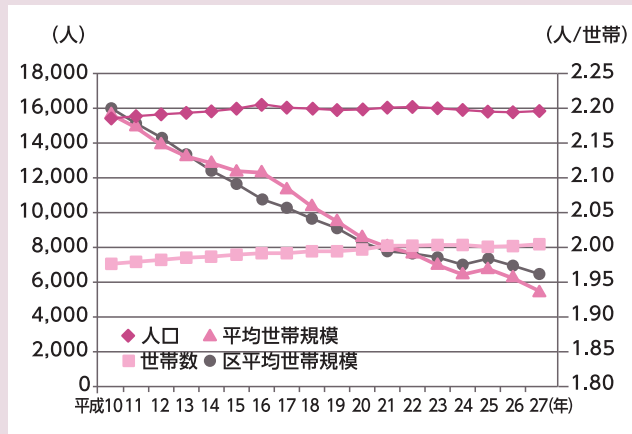
	三ツ沢地区	神奈川区
総人口	15,827 人	232,788 人
0～14歳	1,695 人(10.7%)	27,667 人(11.9%)
15～64歳	10,398 人(65.7%)	155,501 人(66.8%)
65歳～	3,754 人(23.6%)	49,620 人(21.3%)
総世帯数	8,164 世帯	118,697 世帯
平均世帯規模	1.94 人/世帯	1.96 人/世帯
65歳以上一人暮らし世帯	1,168 世帯(14.3%)	15,662 世帯(13.2%)

20歳台前半が転入増加する傾向が続いており、25～49歳の人口が多い年齢構成になっています。

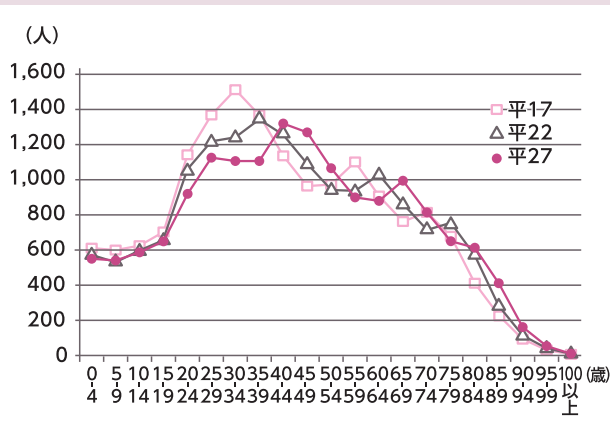
高齢者の比率がやや高くなっています。75歳以上の比率は12.1%あり、市や区の平均を上回っています。

平均世帯規模は1.94人/世帯で区や市の平均を下回っています。

### ●人口、世帯数、平均世帯規模の動向



### ●年齢5歳別人口の動向



\*「町別世帯と男女別人口」、「町丁別年齢別男女別人口」による。各年3月末現在

# 多世代がゆるやかにつながって 取組がまち全体に広がるまち 三ツ沢

## これまでの取組とこれからに向けて

お花見会、地域清掃、ふれあい交流の旅、納涼祭、連合運動会、社会福祉大会等地域の恒例行事に加えて、ふれあい会の活動(会食、小学生との交流、配食)、「すくすくかめっ子」の開催、「カフェすみれ」の運営、元気づくりステーションの介護予防活動、支え合いマップの作成等、地域活動が盛んで、住み易いという住民評価の高い地区です。

より良い地域づくりを目指して各世代が活発に多様な活動を育て、継続して取り組んでいます。しかし、少子高齢化が進む中で参加者・担い手が固定化する傾向にあります。

一つの取組がまち全体のつながり・取組になるよう、活動の連携・人と人とのつながり・広がりが必要となっています。



福祉大会

### 目標1

#### 横のつながりができる機会を増やそう

##### 【取組】

- ◆地域の誰もが集えるサロン「カフェすみれ」の取組を継続していく
- ◆「すくすくかめっ子」や「子供会」と「老人会」の交流など、多世代の交流・連携を推進する
- ◆顔の見える関係づくりをあいさつから始め、近隣住民どうしの交流の機会をつくる
- ◆身近な区民利用施設や自治会町内会館などを活用した地域拠点・場づくりを進めていく



クリスマス会

### 目標2

#### 災害時の支援体制の仕組みをつくろう

##### 【取組】

- ◆要援護者と支援者の日常的な関わりづくりに取り組んでいく
- ◆多世代による災害時の支援体制づくりを考える
- ◆学校との連携により、中・高校生を含めた支援の仕組みづくりを進めていく
- ◆避難訓練を定期的実施し、防災意識を高める



防災訓練

### 目標3 地域活動の参加者を拡げ、担い手を育もう

##### 【取組】

- ◆イベントや行事に、多世代が参加できるよう工夫し、積極的に誘う
- ◆小中学生がボランティアに参加してもらえるよう工夫する
- ◆班毎に転入者へ自治会活動の趣旨を伝えるなど誘い方を工夫し、自治会町内会加入を促進する
- ◆シニア世代が活躍できる老人クラブなどの地域活動をPRして、参加者を増やしていく